

書籍仕入れご担当者様【ジャンル／評論・昭和史・人文・社会・戦後・民主主義】

平素より、ご高配を賜り深く御礼申し上げます。

新刊の『昭和の子』を7月上旬に発売致します。

ぜひ、関連コーナーにてご展開いただきますようご案内申し上げます。

FAX: 092-726-9886

昭和の子

三原浩良◎著

定価 2000円+税【7月上旬刊】

四六判・308頁 ISBN978-4-86329-134-8 C0095

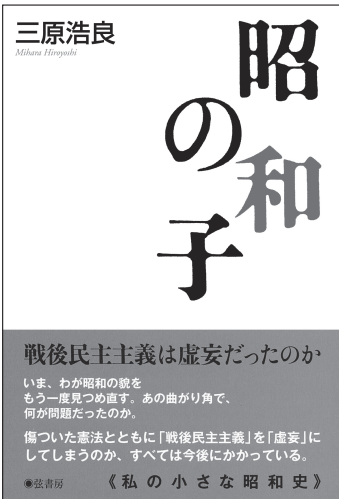
戦後民主主義は虚妄だったのか——

いま、わが昭和の貌をもう一度見つめ直す。

あの曲がり角で、何が問題だったのか。

傷ついた憲法とともに「戦後民主主義」を「虚妄」にしてしまうのか、すべては今後にかかっている。

《私の小さな昭和史》



◎目次

生まれる前の昭和
戦後の子どもたち
子どもたちの八月十五日
「戦後」のはじまり
カオスのなかの新制中学
民主主義のレッスン
「六〇年安保」のかすり傷
熊本の駆け出し記者
水俣病事件に出会う
社会部と学芸部を往復
もの狂おしき長崎の夏
天災のあとの人災
地平に沈む「赤い夕陽」
昭和の終焉と普賢岳噴火
出版不況下の地方出版
帰郷、それから

〈著者の横顔〉 三原浩良（みはら・ひろよし） 1937年、松江市生まれ。松江高校・早大文学部卒。1961年毎日新聞社入社、長崎支局長、報道部長、特別編集委員などを歴任。1994年葦書房社長、2002年弦書房代表。2008年から松江市在住。著書に『熊本の教育』『地方記者』『噴火と闘った島原鉄道』『古志原から松江へ』。編著に『古志原郷土史談』『当世食物考』など。

【FAX: 092-726-9886】

流通センター 取扱品 書店・帖合	冊	昭和の子 三原浩良 定価 2000円+税 ISBN978-4-86329-134-8 C0095
	冊	昭和の貌 かお 《あの頃》を撮る 麦島勝【写真】／前山光則【文】 定価 2200円+税 ISBN 978-4-86329-093-8
ご担当者様	弦書房 —Genshobo— 〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-43 ELK大名ビル301 TEL:092-726-9885 FAX:092-726-9886 URL http://genshobo.com/ e-mail books@genshobo.com	ご注文日 様 [/]